

# NR-0143 ライトユニット 説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

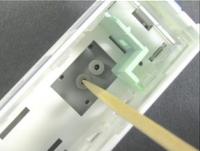
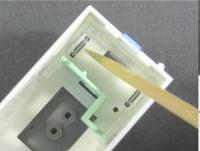
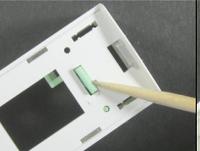
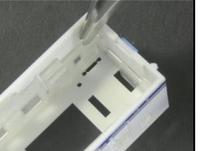
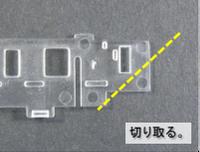
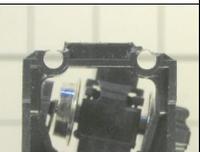
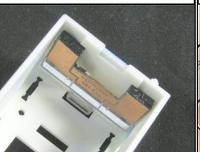
【はじめに】  
点灯化キットは、鉄道コレクションに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。  
本キットは以下の車種に対応します。  
・143系  
・145系  
・147系  
・123系  
なお145系のうち、クモル145形・クル144形は、前面形状が異なるため、別途専用キットを用意しております。  
本キットは、トレーラー車、動力ユニット付き車、どちらにも対応します。(チラツキ対策を施しています。)

**注意**  
・この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。  
・機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。  
・機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。  
・加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。  
・加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。  
・接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。  
・車両は必ず直流(DC)12V以下で運転してください。交流(AC)は絶対に使用しないでください。  
・ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたまま長時間点灯することはおやめください。  
・脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。  
・当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

【パッキングリスト】  
このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないかお確かめください。  
【ライトユニット】  
・ライトユニット : 1個/セット  
【その他】  
・説明書(本紙) : 1枚  
・導電性アルミテープ(15mm×約120mm) : 3枚/箱  
※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。  
※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直していると導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかり貼ってしまったアルミテープの再利用は避けてください。

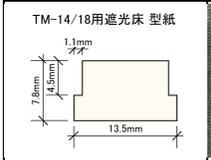
【必要な工具】  
・カッティングマット  
・ピンセット  
・ニッパ  
・プラスチックライバー  
・両面テープ  
・本工ボンド  
・ポリエステルテープ(ニチバン「マイラップ」セメダイン「ラビー」など)  
・カッターナイフ(デザインナイフが望ましい)  
・楊枝、綿棒など  
・ピンバイス(0.3mm、0.5mm、0.8mm、1.0mm)  
・精密ヤスリ(平、丸、半丸など)  
・ゴム系接着剤  
・プラモデル用接着剤  
・直定規  
・塗装面を保護する柔らかい布  
・ボン手(ブッシュピンなどでも可)  
・サンドペーパー  
・マスキングテープ  
・瞬間接着剤  
・遮光用の塗料(黒または銀)

## ●取り付け手順

1. 分解する				
1-1 床板を外す 	1-2 バンタグラフを外す 	1-3 屋根を外す 	1-4 乗務員室仕切りを外す 	1-5 側窓を外す 
車体と床板の間を押し広げ、床板を外します。	バンタグラフは、楊枝などで内側から押して外します。	四角い穴の部分、又は両サイドのツメを押して、屋根を外します。	乗務員室仕切りは、天井上の爪を外すと、外せます。	側窓を外します。
2. 車体を加工する				3a. 床板を加工する
1-6 前面透明パーツを外す 	2-1 前面透明パーツの加工 	2-2 側窓を加工する 	2-3 排障器を加工する 	(トレーラー車の場合) 
前面透明パーツを、外側から楊枝などを使って、ライトのレンズや方向幕の部分を押して外します。	前面透明パーツを、窓の下から1mm程のところで切断します。切断したライトレンズは使用しないので保管します。	側窓前部下を、角の丸印から1mm程の所で、45度にカットします。カッターで数度傷を付けてから折ります。	排障器の両サイドのツメを切り取ります。床板への固定は、ダミーカブラーの胴受け部で行ないます。必要に応じて、ゴム系接着剤を使用します。	床板前部の両サイドを切り欠きます。枕木方向はダミーカブラーの取付け穴まで、線路方向はTNカブラーの台座の手前まで切り欠きます。
3b. 動力ユニットを加工する		4. ライトユニットを取り付ける		5. 配線する
(動力ユニットを組み込む場合) 		4-1 前面窓ガラスをはめる 	4-2 ライトユニットをはめる 	5-1 側窓の凸部にアルミテープを貼る 
動力ユニットのスペーサーの両サイドを切り欠きます。	動力ユニットのフレームのうち、前項で切り欠いたスペーサーからはみ出る部分を削り取ります。	前面窓ガラスをはめます。固定が緩い場合は、両面テープで固定します。	ライトユニットをはめます。緩い場合は、両面テープで固定します。	5mm×7mmのアルミテープを4本用意します。側窓の内側・両端、ボディとの嵌合部の凸部にテープを貼ります。テープの先端が窓ガラスのリブに当たる
(5-1つづき) 	5-2 側窓下にアルミテープを貼る 	5-3 側窓をはめる 	5-4 ライトユニットへの配線 	
ようにします。はみ出したテープを側窓の外側に折り返します。綿棒や指でよく押さえ、凸部に馴染ませます。両側の側窓の両端、計4箇所凸部に貼ります。	3mm×108mmのアルミテープを2本用意します。側窓の両端の凸部をつなぐように、テープを貼ります。両側の側窓に貼ります。	側窓をはめます。前面との噛み合部なくなっているので、必要に応じて両面テープで固定します。	15mm×14mmのアルミテープで、側窓下のアルミテープからライトユニットの給電パッドまで配線します。※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかかって通電を悪化させます。	

5-5 給電パッドの重ね貼り	5-6 側窓下の重ね貼り
	
<p>ライトユニットの給電パッドの通電の確実を期して、3.5mm×6mmのアルミテープを重ね貼りします。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。</p>	<p>側窓下の通電の確実を期して、3mm×10mmのアルミテープを重ね貼りします。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。</p>

●遮光床を取り付ける(動カユニットを使用し室内灯を取り付ける場合にお好みで)

<p>0. パーツを作る</p> <p>TM-14/18用遮光床 型紙</p>  <p>0.5mmのプラ板でパーツを作ります。 (遮光に適した黒いプラ板を分売しています)</p>	<p>1. 遮光床を取り付ける</p>  <p>動カユニットのフレームの開口部に遮光床をはめ、両面テープで固定します。 前後両端に取り付けます。</p>
---	---

